



【本校の教育目標】
 ふるさとを愛し、自ら学び、心豊かに、たくましく生きる児童の育成
 ～やる気・気づき・根気・絆をはぐくむ安久ならではの教育～

「成就」 安久小学校便り

令和2年
 12月24日発行

第2学期終了(授業日84日)

本日、第2学期が無事終了しました。今学期は、秋季運動会や秋の遠足、鑑賞教室、参観日、持久走大会、宿泊学習等、行事の多い学期でし

たが、保護者の皆様の御理解と御協力により、実りある教育活動を展開することができました。その中で、大きな事故やけがもなく、児童が安全に過ごせたことが何よりも嬉しいことです。心より感謝申し上げます。【絆】

さて、いよいよ明日から冬休みに入ります。年末・年始は車の往来も多く、何かと忙しい時期です。交通事故に遭わないように、また、「新しい生活様式」を守って、有意義で安全な冬休みにして欲しいと願っています。第3学期の始業日は、1月7日(木)です。ところで、冬休み、特にお願いしたいことは、下記のとおりです。

規則正しい生活
 課題学習の実施



役割と責任
 自分の仕事



健やかな体
 歯の治療



※ 冬休み終了後は、むし歯治療が完全に終わるように、お願いします。
 痛い思いをする児童がいないように！

※ むし歯治療が終わっていない児童の数(未治療者/う歯保有者)

第1学年-3/6名、第2学年-8/14名、第3学年-5/18名、第4学年-3/6名
 第5学年-6/10名、第6学年-3/3名、
 合計28/57名

ベストリーダー 多読賞・認定証



読書は、学力向上とともに、心豊かに、魅力ある人づくりにもつながります。本校の学校経営ビジョンにも、「読書環境の整備充実により、年間読書冊数の達成による知の糧づくり」と明記し、年間目標冊数を低学年100冊、中学年80冊、高学年60冊と設定し、学期ごとの多読賞とともに、達成者には認定証を発行して表彰しています。市図書館サポーターの田代美和さんと本校の図書主任の平松由季教諭、そして各学級担任との連携で、読書好きな児童が育っています。【やる気・気づき】

多読賞(第2学期分)			【敬称略】(学級文庫)		
学年	冊数	氏名	学年	冊数	氏名
1年	84(28)	〇〇〇〇	4年	56(22)	〇〇〇〇
	76(60)	〇〇〇〇		56(16)	〇〇〇〇
	74(58)	〇〇〇〇		56(15)	〇〇〇〇
2年	97(50)	〇〇〇〇	5年	56(12)	〇〇〇〇
	94(20)	〇〇〇〇		40(22)	〇〇〇〇
	83(57)	〇〇〇〇		40(20)	〇〇〇〇
3年	67(26)	〇〇〇〇	6年	40(8)	〇〇〇〇
	64(23)	〇〇〇〇		52(14)	〇〇〇〇
	58(18)	〇〇〇〇		52(10)	〇〇〇〇
	58(3)	〇〇〇〇		48(1)	〇〇〇〇

各学年の認定証受賞者数(1・2学期累計)			
学年	人数	学年	人数
1年	28	4年	30
2年	22	5年	10
3年	15	6年	6
合計		111名	

各学年のトップ賞(累計)					
学年	冊数	氏名	学年	冊数	氏名
1年	103	〇〇〇〇	4年	77	〇〇〇〇
2年	112	〇〇〇〇	5年	62	〇〇〇〇
3年	80	〇〇〇〇	6年	72	〇〇〇〇

※ 第1学期・第2学期を通して、年間目標冊数を達成した人数は、現在、全体の38.8%です。新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休業が影響していますが、後少して目標を達成する児童もたくさんいます。冬休みを使って、また、第3学期にたくさん本を読んで、目標を達成する児童が増えることを期待しています。【やる気・気づき】

集団宿泊学習終了!

第5学年の児童が、12/3(木)・4(金)の日程で集団宿泊学習を実施しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、急遽、利用施設を宮崎県青島青少年自然の家から宮崎県御池青少年自然の家に変更して実施しました。主な内容は、次のとおりです。

【1日目】 出発式 → 入所式 → オリエンテーション → 荷物整理 → 昼食 → 野外炊飯(カレー作り) → 入浴 → キーホルダー作り → 班長会 → 反省会 → 就寝

【2日目】 起床 → 朝食 → 部屋点検 → 追跡ハイキング → 昼食 → 清掃活動 → 修了式 → 帰校式
 出発式は、〇〇〇〇さんの進行で、〇〇〇〇さんが児童代表で意気込みを発表しました。また、帰校式は、〇〇〇〇さんの進行で、〇〇〇〇さんが児童代用の集団宿泊学習を終えての言葉を述べました。

5年 〇〇 〇〇〇

今日から、宿泊学習が始まります。私たちは、2学期から遠足などで班活動をしてきました。ほかにも班の係を決めたり、宿泊学習の心得を写したりしながら、宿泊学習の準備を進めてきました。この宿泊学習で楽しみにしていることは、野外炊飯です。理由は、みんなと料理するのが楽しみだからです。このような宿泊学習ができるのは、学習の費用を出してくれて、送り出してくれるお家の人のおかげです。小学校で1回きりのこの学習で、たくましくなって帰ってきます。学校の先生方、保護者の皆様、成長してたくましくなって帰ってくる私たちを楽しみにしてください。

5年 〇〇 〇〇

私は、今回の宿泊学習で学びました。学んだことは、二つあります。一つ目は、協同です。その理由は、野外炊飯のときに自分で何をすればいいかを考えて行動することができたからです。二つ目は、奉仕です。その理由は、清そうのときに進んでテキパキと行動することができたからです。私は、今まで料理やせんたくをお母さんやお父さんにしてもらったことが当たり前だと思っていたので、改めてやってもらうことのありがたさを考えさせられました。みなさんも、今回の宿泊学習で学んだことを、これからも家や学校などで生かしていきましょう。

児童は、集団宿泊学習を通して、**規律・協同・友愛・奉仕**の尊さを体験し、集団行動や集団生活の基礎を学ぶことができました。また、**渡邊所長さん**からお電話をいただき、「**素直で礼儀正しい児童が育っていますね。先生方の日頃の御指導の賜です。**」というお褒めの言葉をいただき、大変嬉しく思いました。【やる気・気づき・根気・絆】



【出発式】



【入所式】



【昼食①】



【昼食②】



【部屋の様子】



【野外炊飯①】



【野外炊飯②】



【キーホルダー作り】



【追跡ハイキング】



【帰校式】

入賞 おめでとう!

【敬称略】

※ 「ごはん・お米とわたし」作文コンクール
 ◇ 銀賞 5年 〇〇 〇〇

※ リサイクル20ポイント獲得

- ◇ 3年 〇〇 〇〇
- ◇ 1年 〇〇 〇〇〇 〇〇 〇〇

リサイクル



※ 12/7(月) 豊満の**松崎さん**が、1年間かけて貯めたボトルキャップ・ベルマーク等を学校にわざわざ持ってきてくださいました。高校生になる孫(〇〇 〇〇さん)が本校の卒業生で、御世話になったからとのことでした。心より感謝申し上げます。